

豊明市行政評価制度 「事務事業」評価票

一般事務事業
 経常事務事業
 建設事務事業

第5次行政改革大綱第1次アクションプランとの関連
 有
 無

1 事務事業の概要

1-1 事務事業の名称	立上り消火栓設置推進事業							
1-2 担当	部	消防本部	課 又は施設	消防総務課	係	庶務係	評価票作成者	庶務担当係長 柴田義則
1-3 総合計画における施策の体系	節	生活環境 「安全・安心で、うるおいのあるまちづくり」			基本施策	消防・救急	コード	1 3 2
	項	生活安全・安心			単位施策(中)	火災予防体制の充実	コード	1 3 2 1
					単位施策(小)	市民・民間組織との連携	コード	1 3 2 1 3
1-4 事務事業の目的の精査	対象と対象の数	区・町内	意図(対象を事務事業によってどのような状態にするのか)		区、町内が市内各所に立上り消火栓を設置し初期消火体制の強化を図る。			
1-5 事務事業の内容	市内各所に立上り消火栓を設置するため区・町内会に対して補助金を交付している。これにより火災が発生した場合、地域での初期消火体制や要援護者の安全対策を図る。							

2 事務事業実施の状況

2-1 事務事業の実施における基本認識	事務事業実施にあたって心がけた改善の取組み		社会状況等の事務事業がおかれる環境把握		市民ニーズの認識	
	平成18年度	事業を一地区に集中させないよう努めた。	用地確保及び水道配管の埋設状況により設置場所が制約される。		立上り消火栓の少ない地域に設置されるため、要望地域の市民に安心感を与えている。	
	平成19年度					
	平成20年度					
	平成21年度					
	平成22年度					
	平成23年度					
	平成24年度					
	平成25年度					
	平成26年度					
平成27年度						

2-2 総合計画における単位施策成果指標	事務事業成果指標名		前期目標値(単位)	後期目標値(単位)	指標の説明
	立上り消火栓数(基)		563(基)	578(基)	区等からの要望をふまへ補助を行い、立上り消火栓を増やす。

2-3 成果指標に係る活動実績とコストの推移(アウトプット分析)	活動実績 a(基)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	直接事業費 b(千円)	8									
	人件費 c(千円)	1,823									
	合計コスト d(b+c)(千円)	51									
	単位コスト d/a(千円)	1,874									
アウトプット実績(活動数値)の補足説明	1基当たり	234	当たり								

アウトプット実績(活動数値)の補足説明 → 直接事業費は立上り消火栓設置に要した補助金額 人件費は補助金事務、現場確認事務などに要した費用

